

2023年2月20日

各 位

会 社 名 横浜ライト工業株式会社
(コード番号：1452 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 浜口 伸一
問合せ先 取締役管理部部長 石川 勝之
(TEL：045-355-5500)
(URL：https://www.y-wright.com/)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年4月15日の2022年2月期決算発表時に開示した2023年2月期(2022年3月1日～2023年2月28日)の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年2月期の業績予想の修正(2022年3月1日～2023年2月28日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|------------------------|--------------|-----------|-----------|-----------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 1,854 | 百万円 49 | 百万円 56 | 百万円 35 | 円 銭 759.51 |
| 今回修正予想(B) | 2,339 | 50 | 69 | 46 | 977.61 |
| 増減額(B-A) | 485 | 1 | 12 | 10 | |
| 増減率(%) | 26.2 | 3.6 | 22.6 | 28.7 | |
| (参考)前期実績 (2022年2月期) | 2,673 | 74 | 85 | 63 | 1,338.45 |

2. 修正の理由

当初、建設業界の稼働を上半期と下半期でほぼ同じと予想していましたが、下半期に大型案件の受注・売上が獲得できたため、通期の売上高を上方修正するものであります。

一方、ウクライナ情勢さらには円安等により広範囲にわたり物価が高騰する社会情勢となり、当社においても工事に伴う主要材料であるセメント、鋼材、ワイヤー等の骨材をはじめ、燃料費、外注費、賃借料等が軒並み高騰し、さらに大型装置の修繕費が想定外に嵩むなどして、売上原価が大幅に増加した結果、売上高の増加に比して営業利益は伸び悩みました。

以 上